

看護部だより

ナースキヤンピ

No.34

掛川病院の思い出

手術中材室師長 山田道子

昭和五十一年度に就職し、今年度にて退職することになりました。三十三年間御世話になりました。当時旧病院でしたが、現在の様にセキユリティー設備などありません。どこからでも院内に入る事ができました。一階病棟夜勤は一人でしたので巡視の度にナースステーションに鍵を掛けて勤務していました。又、深夜勤務出勤時、一階の廊下



病院旅行で



上段右から2番目が山田さん

を蛇がすいすいと這っていた事を思い出します。一緒に勤務していた友人は廊下の窓から「石」を投げ込まれたと聞きました。今では考えられません。又、新病院移転時は手術室勤務でしたが、入院患者さんの搬送は大事業でした。新病院の手術室の広さ、設備にただ、びっくりでした。そして、又、袋井病院との合併に向けて着々と準備が進んでいます。医療、看護、教育など更に充実した新病院となる事でしよう。新病院オープンを楽しみにしています。本当に長い間御世話になり有難うございました。

高齢者の緊急対応

外来勤務で思う事

救急外来

赤堀和子

救急外来では、意識がない方、又は意識があっても家族の携帯番号や勤務先を知らない方が、救急車で来られる場合があります。また、歩いて外来を受診された時でも、状態によっては、家族に説明や、同意書を取らなくてはならないこともあります。私達は何とか連絡を取ろうとしますが、とても時間がかかります。連絡先を記載したメモを身に付けておくと、いざという時安心だと思います。是非、皆さん実行してみてください。



連絡をとる赤堀さん

私生活について

新婚旅行の思い出

4階東病棟

服部映子

一月二十三日に結婚し、九州へ新婚旅行に行って来ました。熊本城をみたあと、阿蘇山をまわり、夜は馬刺しを食べました。九州というと芋焼酎を思いがちですが、お米で作った焼酎がとてもおいしかったです。黒川温泉・湯布院に泊まり、別府で砂風呂に入り、デトックス効果満点です。福岡で屋台をまわり、長崎で今話題の坂本竜馬の亀山社中跡をみました。最後に佐賀の呼子でイカを食し、掛川へ戻りました。

これから、日常生活が始まります。楽しい・苦しい、いろんな思い出とともに二人で歩いていきたいと思います。

